

第 49 号 10 月は池田が担当させていただきます。

今月で弊社も創業 19 年目、設立 14 年目を迎える事が出来ました。これもひとえにお客様方の温かいご支援とご協力があったからこそと心より社員一同感謝致しております。今年には米中の経済戦争や日韓の政治不安、そしてイギリスの EU 離脱問題など世界経済が停滞している様に思います。金型業界も悪化傾向にあると感じています。

この厳しい時期を乗り越えるべく、弊社も経営指針書を毎期作成していましたが、今まで、私が作った物を全員で実行していましたが、実行力に乏しく、今期は専務を中心に社員全員で作成いたしました。今までよりもさらに社員一丸となってサービスの向上に努めていきたいと思っております。

今後とも一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

《関西ものづくりワールド 2019 に行ってきました。》

10 月 2 日～4 日にインテックス大阪で開催された『関西ものづくりワールド 2019』に行ってきました。今回は企業の展示ブースだけでなく、セミナー 3 講の受講が主な目的でした。

セミナー 1 講目

ヤマハ発動機 の原価確信活動の取組み ～価格分析テアダウン/理論値生産を主軸とした活動展開～

テアダウン(自社製品と競合する他社製品を実際に入手し、細部の部品まで分解して、自社製品の技術力やコストについて比較分析し、他社のよいところは取り入れてコストダウンを図る手法)の展開を視点・機能・価格・効率などから分析していたのと理論値生産では設計・製造など全ての分野にて無価値(無駄)な時間を無くす手法などお話しして頂きました。頂いたレジメを参考に当社でも当てはまる所は改善していきたいと感じました。

セミナー 2 講目

Honda の夢を世界の空に ～Honda におけるジェットエンジン開発～

1986 年(!)からジェットエンジンの開発に乗り出します。当初は後発メーカーだったので新しい技術での開発に取り組みましたが、当然当時の一般的な技術でのエンジンも作った事も無いので開発していたエンジンは性能も満足できず技術力も伴っていなかったそうです。そこで原点に立ちもどり開発を進め何度も失敗を繰り返した結果、現代の Hondajet を生み出すことが出来たそうです。

チーム一丸となり高い目標を持ち、決して諦めない事が成功に繋がるとお話をされていました。

セミナー 3 講目

IoT 時代に対応したこれからのものづくり ～生産現場でのロボット活用を例に～ ファナック(株)

ロボットで出来る環境を設計する。出来るロボットを設計する。社内の工場で検証する。そして設計にフィードバックしてシステム全体を立ち上げお客様に提供されているとの事でした。

社内で構築出来る強み・・・弊社も社内で構築出来るシステム作りが必要と感じました。

流石に 1 日で 3 講受講すると頭の中がパンパンになりましたが、とても良い刺激を頂いた一日でした。

株式会社 IS DESIGN

第 14 期 経営指針書

2019 年 10 月～2020 年 9 月



株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2019 年 10 月 08 日 発行人 池田英樹

〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町 2 丁目 3-15 久宝ビル 301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h. ikeda@is-design.net URL: <http://www.is-design.net>

Copyright (c) 2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved